

事業番号	08 02 02	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	信州首都圏総合活動拠点運営事業費				担当課	部局	観光部
総合5か年計画	プロジェクト	9-1-4 信州ブランド確立プロジェクト			課・局・室	山岳高原観光課信州ブランド推進室	
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興、2-1 魅力ある地域の創造と発信 1-2-1 選ばれる観光地域づくり、2-1-6 信州ブランドの確立			E-mail	brand@pref.nagano.lg.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出			実施期間	H26 ~	
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 カ 観光の振興					

1 事業の概要

目指す姿	単なる物産館ではなく、信州のヒト、コト、モノをトータルに発信し、信州の美しさや健康な暮らしを、首都圏をはじめ、多くの人とシェア（共有）する。											
現状（予算編成時）	平成26年10月26日オープン。1階ではショップスペース&旬の信州味わいコーナーを、2階ではイベントスペース&観光インフォメーションコーナーを、4階ではワーキングスペース&移住交流・就職相談コーナーを展開。 ・来場者数 801,445人、平均2,177人/日（オープンから10月31日までの368日間） ・イベント実施延べ団体数 延べ464団体（オープンから10月31日までの367日間）											
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 首都圏において効果的に「地域の広報発信」を行うには、市町村や民間団体といった個々の取組みに加え、全県的な取組みとして県関与が必要である。					県民との協働による実施： 実施中					
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>来場者数35万人</li> <li>イベント実施延べ団体数300団体</li> <li>拠点が関わった移住・Iターン就職者数100人以上</li> </ul>											
	② 事業内容 <span style="float:right">(単位:千円)</span>											
		項目	実施方法	H28実施内容		H27 (当初)	H28 (要求) (予算案)					
	銀座NAGANO発信事業	委託・直接	課題解決型や現地体験型の新たな取組み 広報・広告に係る取組み		27,635	63,742	35,230					
	管理運営経費	委託・直接			52,113	56,257	53,451					
	建物賃借料	直接			82,881	82,881	82,881					
			合計		162,629	202,880	171,562					
事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末 (見込)	H28		H29 目標
		当初予算	134,906	162,629	202,880	171,562				目標	成果	
		補正予算					来場者数		35万人	35万人		
		合計(A)	134,906	162,629	202,880	171,562					イベント実施団体数	
	Aの財源	一般財源	78,536	114,521	176,994	144,576	移住・Iターン就職者数		82人以上	100人以上		
		県債										
		国庫支出金										
		その他	56,370	48,108	25,886	26,986						
	決算額(B)	134,780										
概算人件費	職員数(人)	5.25	5.25	5.25	5.25							
	概算人件費(C)	43,355	43,355	43,355	43,355							
	概算事業費(B(A)+C)	178,135	205,984	246,235	214,917							
指摘事項等への対応	(指摘事項等)				(対応)							
要求からの主な変更点	発信事業と管理運営手法を見直して減額											